



CTF通信

集う・遊ぶ
学ぶ・働く

第27号

2005年6月

発行: CTF松阪

NPO 法人 CTF 松阪 平成17年度通常総会開催

5月21日(土) 11時10分から、松阪市魚町まどみのやかた見庵において、NPO 法人 CTF 松阪の平成17年度通常総会が開催されました。

あらかじめ表決を委任された方を含めて37名の正会員が出席し、伊藤義徳議長の進行により、平成16年度事業報告および平成16年度収支決算、平成17年度事業計画、平成17年度収支予算、定款の一部変更、役員改選について審議を行い、いずれも原案どおり議決されました。



CTF 松阪の役員

5月31日で任期満了となる CTF 松阪の役員が21日の総会で改選されました。改選とはいえ、次の各氏が全員再任されました。新鮮味に欠けるとの陰の声もあるようですが、向こう2年間、ベテランの味・経験を活かしての舵

取りを期待したいと思います。

理事

川口保美(会長) 岩崎 理(副会長)
岡野 宏(副会長) 河原洋紀 櫛田壽一
小林英二 阪口 勇 春多 常

監事

三田 守



最近まさに四五百の森を揺り動かす問題が起こっています。ご存知でしょうか? 松阪神社裏参道横のところ松阪工業高校テニスコートの丁度上辺りにマンションが建設されようとしています。地元殿町の自治会では建設猛反対で署名運動を始めています。

四五百の森は蒲生氏郷公開府以来松阪のシンボルではないでしょうか?

ちなみに僕が学んだ母校では

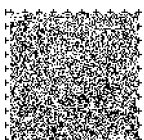
第三小学校 一番で 「朝日かがやく伊勢の海 四五百の森の緑濃く」
殿町中学 一番で 「四五百の森陰花新しく」
松阪高校 一番で 「蒲城のたつみ垣鼻の・・・」

と夫々の校歌で歌われています。

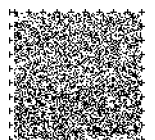
またマンションから教室が見下される位置にある松阪工業高校の校歌二番に「四五百の森の陰ちかく」とあります。これでもお解りのように松阪市民にとって四五百の森は世代を超えて慣れ親しんできた憩いの場所であり心の故郷

として在りの俛残しておきたい場所でもあります。皆さまもこの場所にマンションが建つことの是非をお考え下さい。

川口保美



今月号は文字数が多いので、1ページと4ページにSPコードをそれぞれ2個ずつ付けてあります。1ページと4ページでは、先に左下のSPコードを、次に右下のSPコードを読んでください。



平成16年度の活動結果

CTF松阪の平成16年度の活動をまとめてみました

理事会開催	12回			
ワーク会員研修開催	7回	従事者	延12名	
障害者対象個人向けパソコン講座開催	42回	受講者	延140名	従事者 延141名
障害者宅訪問ITサポート	14回	従事者	延30名	
障害者団体等IT支援	2回	従事者	延5名	
CTF通信発行	12回			
受託事業				
データ入力	2回			
記念事業報告書作成	1回			
ITコミュニケーション機器展開催、マニュアル作成	1件			
ホームページ作成	1回			
デジカメ撮影	1回			
協賛事業				
市民創作体操	1回			

平成17年度も引き続き障害者の方々に望まれる、活発な活動を推進します、皆様のご支援・ご協力をお願いします。

**障害者の方のための
パソコン講座のご案内**

全5コース、各4日間
9時30分から12時まで

ワード・エクセル入門コース
★ 8月8日、9日、22日、23日
★ 8月29日、30日、9月5日、6日

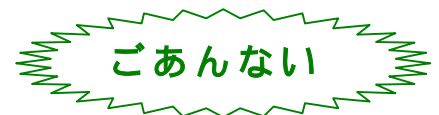
パソコン入門コース
★ 7月4日、5日、11日、12日
★ 7月25日、28日、8月1日、2日

ワード応用コース
★ 9月12日、13日、26日、27日

会場：松阪市障害者福祉センター
(松阪市殿町1563番地)
定員：各コース5名
費用：テキスト代2000円程度
受講資格：松阪市内にお住まいの障害者の方で、会場までの往復が可能な方
ワード・エクセル入門コースは、パソコン入門コースを修了された方、またはそれと同等の知識・技能をお持ちの方
ワード応用コースは、ワード・エクセル入門コースを修了された方、またはそれと同等の知識・技能をお持ちの方

お申し込み先：松阪市障害者福祉センター (電話) 0598-53-4489
特定非営利活動法人CTF松阪 (電話) 0598-21-7268

主催者：ITを通じた障害者支援NPO法人 CTF松阪

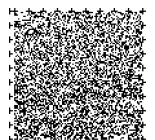


7月から9月にかけて、障害者の方を対象としたパソコン講座を開催します。

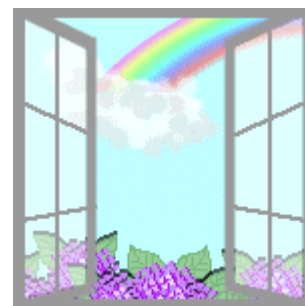
お心当たりの方へのご紹介をお願いします。

また、講座当日の補助講師若干名を募集しています。補助講師の仕事の内容は、講師の補助と講師の指示の伝達と操作ミスによる画面の復元等です。

お手伝いいただける会員様は事務局までお申し出ください。詳細について打ち合わせをさせていただきます。



第 15 回理事会開催



5月21日(土)まどみのやかた見庵(松阪市魚町)において、理事8名が出席し、第15回理事会を開催しました。

内容は次のとおりです

- 1.最近の活動状況の報告
- 2.今後の活動計画その他の審議(以下の事項をそれぞれ決定しました)
障害者対象個人向けパソコン講座(定例)の開催について
ボランティア活動資金(助成金)を活用したパソコン講座の開催について

活動報告

【5月】

平成17年度通常総会

21日 11:10~11:35
まどみのやかた見庵にて

第15回理事会

21日 10:00~11:00
まどみのやかた見庵にて

障害者対象個人向けパソコン講座

(10日、17日)

活動予定

【6月】

第16回理事会

11日 13:30~16:00
松阪市障害者福祉センターにて

障害者対象個人向けパソコン講座

7日、14日、21日、28日
各9:30~11:30
松阪市障害者福祉センターにて

定款の一部変更について

5月21日の総会で定款の一部が次のとおり変更になりました。

変更前 第32条 理事会は、毎月1回以上開催するほか、次に掲げる場合は随時開催する。

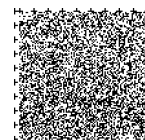
変更後 第32条 理事会は、次の各号の一に該当する場合に開催する。

芒種・夏至

6月5日は芒種、21日は夏至です。

これらは二十四節気の名前で、芒種は、「芒(のぎ:イネ科の植物にあるトゲのような突起)」のある植物を蒔く時期と言われていました。

また夏至は、夏の間中で、北半球では昼が最も長く夜が最も短い1日です。



今月は、先月号に続きまして岩崎理様からの“闘病記”を掲載いたします。皆様から「本物の小説より面白い」と大好評で、もっと連載をしたかったのですが、めでたくご退院で本号が最終回となりました。岩崎様ありがとうございました。

地獄からの帰還(5)

住めば都で、1週間もいると快適に過ごす要領も自然と身に付いてくる。地獄のしごきをやり過ごせば後は天国で、広い院内何所をほっつき歩いていても何のお咎めもない。

点滴もなくなり、他にこれといった治療もないのに朝夕せせせとアイドル先生は通ってきて脈を取り、血圧を測り、聴診器を当ててくれる。そんな我輩を同室の爺々どもは羨望の眼差しで見ている。彼らの担当医ときたら忘れた頃にやってくる。「どうですか?」「ふう~ん」「あっそう!」と言って帰っていただけなのだから、まるでVIP扱いの我輩がうらやましいのも無理はない。

そんなこんなで名残惜しいが明日退院と決まった夜、婦長さんがやってくる。「どうですか?」と聞く。そこでもうこれ以上の贅辞はないというほどの贅辞を並べ立ててアイドル先生を褒め上げた。すると婦長さん曰く「そう、それはよかったわね。彼女はね、来たばかりの研修医でね、あなたが最初の患者さんなのよ!!」 ガア~ン。 何てこった、俺様としたことがこの2週間彼女のモルモットだったのだ! 血の気が失せてベッドにへたり込む俺様を横目に婦長さんは出ていった。(くそ婆あ~1言多いんだ。俺様が医者のお卵を育ててやったんだ! これも立派なボランティアなんだぞ! と思ったが後の祭り)

何はともあれ彼女の献身的な処置のお陰でまた娑婆に戻れたのである。不足を言っただけは罰が当たる、彼女に感謝しなければ・・・ (完) (0.1)

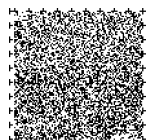
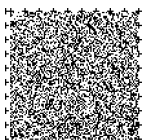
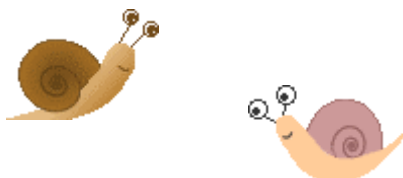
次号も皆様どうぞお楽しみに・・・



編集部から

梅雨の季節ですね。

雨はいやだとおっしゃらず、アジサイにあたる雨、かえるの鳴き声、作物にとっての恵みの雨など、「梅雨も又楽し」となるよう、まわりを見回してみませんか。



CTF 通信第27号

2005年(平成17年)6月発行
発行者 ITを活用した障害者支援NPO法人
CTF 松阪
発行責任者 川 口 保 美
住 所 〒515-0081 松阪市本町 2181-1
電 話 0598-21-7268
U R L <http://www.geocities.jp/sanguudo/ctf/>